

私の街の地震対策報告書

津波

東日本大震災の死者・行方不明者は、そのほとんどが津波によるものであったことは言うまでもない。確実に「避難」できれば、身を守ることが出来る。市や県の情報から、津波の想定浸水域や地域の避難場所を確認し、家族やご近所同士で情報を共有することが必要不可欠だ。また、避難訓練への参加もいざという時の“力”となるはずだ。

茅ヶ崎

監視カメラ

「津波監視動画システム」の導入。

帰宅困難者

茅ヶ崎駅ステーションビル(LUSCA)、民間商業施設「山治ビル」と、「津波一時退避ビル協定」を締結。

「津波防災マップ」を提供

地図検索サイト「マップdeちがさき」に「津波防災マップ」を追加。津波一時退避場所、標高、街頭消火器の設置場所などが検索できる。スマートフォンからも閲覧可能に。「携帯電話版防災情報サイト」でも津波・地震情報を公開。



携帯電話版防災情報サイト

藤沢

GPS波浪計

国・県へ設置を要望。

津波避難ビル

50カ所→185カ所へ拡大。強い揺れ、警報、避難の必要を感じた際には避難場所として利用できる。下記マークが目印。



避難訓練

昨年は自治会・防災組織を中心に避難訓練を実施してきたが、平成24年度は市の主導で住民が参加する訓練を予定。

「津波避難情報マップ」を提供

平成23年10月、国道1号線以南の海拔と「津波避難ビル」を記載した「津波避難情報マップ」を完成。該当地域の全世帯に配布した(84,700部)。各センター、市のホームページ、地図情報公開システム「ぐるっと藤沢マップ」でも閲覧できる。



沿岸地域への海拔表示

観光客を含む通行人への防災意識啓発のため、沿岸部からJR以南の電柱約1,000本に海拔表示看板を設置。市の管理するカーブミラー1,600本に海岸からの距離と海拔を表示したステッカーを貼付した(下図)。

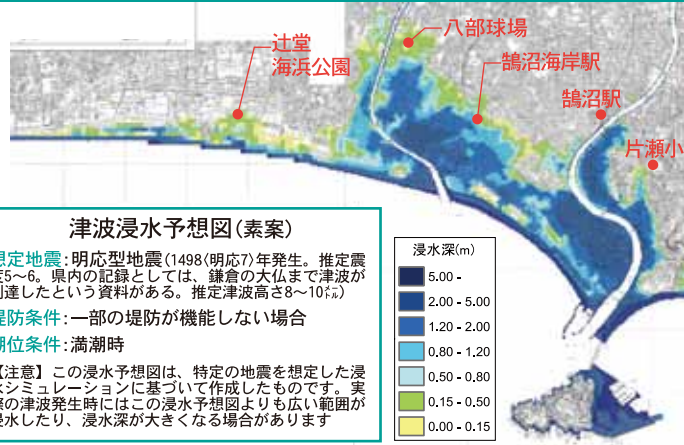


神奈川

資料提供：
神奈川県土木整備局
流域海岸企画課河川なぎグループ
※神奈川県ホームページでも確認できます。

新たに「津波浸水予想図」(素案)を発表

神奈川県では東日本大震災を受けて、これまでの津波対策を再検討。平成23年12月に浸水範囲等の素案を発表した。今回示しているのは避難体制の整備に当たっての「最大クラス」の津波。「最大クラス」の津波とは、発生頻度は極めて低いものの発生すれば甚大な被害をもたらす津波で、明応型地震、慶長型地震、元禄型関東地震と神縄・国府津一松田断層地帯の連動地震の3つを想定。いずれも、フィリピン海プレートとユーラシア大陸との境界域地震に該当する。湘南エリアでは藤沢市の浸水予想図が震災以前より広範囲になっている。



放射能

東日本大震災の発生により同日起きた福島第一原子力発電所事故。1年近く経った現在も収束はしていない。

放射能汚染測定

公共施設・小中学校・保育園などの施設や学校給食を中心に、現在も測定を継続中。平成24年2月現在、県内では健康に影響の出るレベルは測定されていない。測定の詳しい結果は県や各市のホームページで見ることができる。

放射線測定器の貸し出し

藤沢市・茅ヶ崎市では「空間放射線量測定器」を市民へ無料で貸し出し中。問い合わせは各窓口へ。



茅ヶ崎

窓口：市役所分庁舎5F環境保全課
貸出数：計10台。

藤沢

窓口：各市民センター・公民館
貸出数：計28台。

※綾瀬市では貸し出しを行っていません。

情報

災害時は停電や通信障害により混乱が起きやすい。情報伝達手段を確保し、落ち着いて正しい情報を得ることが大切だ。

藤沢

マップ発行

土地の揺れやすさの状況や想定される揺れに対する地域ごとの建物倒壊率を表示した「揺れやすさ・液状化マップ」「地域危険度マップ」を3月末に市内全戸に配布予定。

綾瀬

市民向け防災講座

市民の防災意識向上のため、「市民向け防災講座」を開催。地震の発生確率、建物の耐震や備蓄などについて学ぶ。

災害時用ブログ開設

災害情報、計画停電、災害時のコミュニティバスの運行状況などの情報が閲覧可能。

対策ガイド配布

避難所マップ、地震・津波対策、日頃からの備えなど防災全般について詳しく解説。5,000部を地域の自主防災組織訓練などで配布。

無線放送の内容を電話で確認

災害・地震・気象警報、停電、断水他、市内一斉緊急放送と同じ内容を電話で確認できる。

☎0120-40-1192

耐震

阪神・淡路大震災では死者の8割が家屋倒壊による圧死。古い木造家屋に被害が集中した。

古い木造住宅の耐震改修費用の補助

茅ヶ崎

耐震診断・耐震補強工事に補助金有り。「耐震シェルター補助金」も実施中。

藤沢

耐震診断・耐震改修工事に補助金有り。建築指導課職員による簡易診断「我が家の耐震診断」は無料で受け付ける。

綾瀬

耐震診断・耐震設計・耐震改修工事・耐震改修工事管理に補助金有り。建築図面を基に行う市職員による簡易診断は無料。

ふれあい朝日

朝日新聞の地域情報紙

No.285

発行：湘南新聞販売株式会社/編集：「ふれあい朝日」編集部
〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町1-14/TEL0467-82-3618/FAX0467-84-0342/配布エリア：茅ヶ崎市(一部除く) 藤沢市(引地川以西) 綾瀬市(一部) メール:fureai@asahi.email.ne.jp/
URL=http://www.shonan-sh.jp/company/

新聞に関するすべてのお問い合わせ・ご連絡は
☎0120-033-084
朝日新聞カスタマーセンターへ
受付時間：5時～20時(日・祝17時迄)

新聞お休み・お取り置きのご連絡は

無料 やすみん サービスが便利です！

パソコンから やすみん 湘南 検索

<https://www.yasumin.com/shonan/>

携帯電話から

※読み込めない場合は
<http://www.yasumin.com/shonan/mo>
にアクセスしてください。



※通話料・通信料は発生します。

考えよう! 地震・津波

藤沢市文書館収蔵資料展
「ふじさわの震災」 展示中～3/16(金)
◆9時～17時、「藤沢市文書館」(藤沢駅北口徒歩10分、土・日・祝) ◆関東大震災(1923(大正12)年)時の藤沢市の被害状況や震災後の復興、石碑や資料からみる過去からのメッセージなど ◆TEL 0466-24-0171 藤沢市文書館。

善行雑学大学第154回講座 3/18(日)
「相模湾沿岸の津波と鎌倉一逗子断層群～東日本大震災に学ぶ」
◆14時～16時、「善行公民館」ホール(善行駅西口徒歩3分) ◆資料代400円 ◆講師：蟹江康光氏(三浦半島活断層調査会顧問)。地震後の科学的な解析を読み解き、今後起こりうる地震・津波を考える ◆TEL 0466-82-0517 宮田さん。

非常用持ち出し袋

置き場所を決め、家族で確認!

- 懐中電灯
- 飲料水
- タオル
- ロウソク
- 防災食品
- 電池
- 靴下
- マスク
- ラジオ
- 靴orスリッパ
- 軍手
- ヘルメット
- 救急用品
- ビニール袋
- 防寒グッズ
- 携帯充電器
- ウェットティッシュ
- 貴重品(家の鍵、家族の写真等も)
- 常用薬or処方箋
- 携帯用トイレ

など